



「大山だいすきー！」

1月27日(日)、だいせんホワイトリゾート中の原エリアで「第12回仮装して滑走大会」が行われました。工夫を凝らした衣装でゲレンデを滑走し、グランプリ目指して競い合いました。(写真はグランプリを獲得した「ケモグルミすきー」チーム)

主な内容

夕陽の丘神田リニューアルオープン	2~3
みんなでやらいや！まちづくり活動報告	4~5
きょういく通信	6~9
うるおい通信	10
人権のつぼ	11
診療所待合室・こころの健康コーナー	12
保健課トピックス	13~15
まちの話題	16~17
境界決定、大山ツーリズム事業報告	18
第3次町行財政改革審議会答申	19
お知らせ	20~21

広報

だい
せい
せん

3
2013
No.115

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

4月1日リニューアル オープン!



夕陽の丘神田

施設概要

- 第1多目的広場 (天然芝グラウンド)
9,600㎡
- 第2多目的広場 (人工芝グラウンド)
8,800㎡、夜間照明灯6基
- グラウンド・ゴルフ場 (天然芝)
3,500㎡ (8ホール常設コース)
- 駐車場 2,600㎡ (72台、大型バス3台)
- 公衆用トイレ 2棟
(内1棟はバイオリサイクルトイレ)



拠点施設 山香荘

工事費

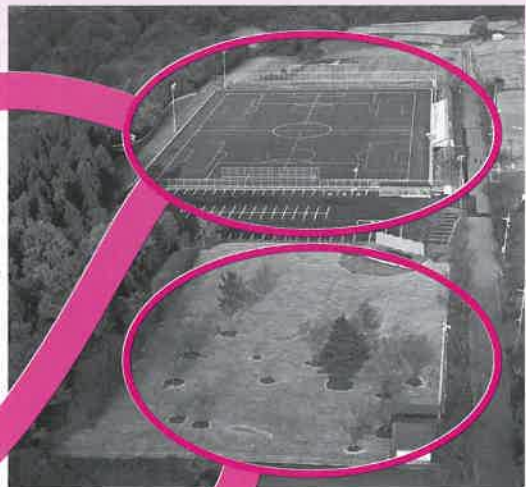
323,300千円

財源内訳

- 日本サッカー協会助成金 74,600千円
 - スポーツ振興くじ助成金 64,800千円
 - 辺地債 183,900千円
- (辺地債は、地方交付税の元利償還金に対する算入割合が80%であるため、町の負担は残りの20%になります。これを10年程度で償還する見込みです。)

運営計画

- 大山北麓エリアの観光・交流拠点施設として、平成25年4月1日より指定管理者(株)チュウブ)による営業が開始されます。
- 鳥取県フットボールセンターとして、サッカーの中国地区大会、県内各種大会、講習会等を中心としたスポーツ拠点となります。
- 今後も各種スポーツ合宿、休憩、食事、グラウンド・ゴルフ等、町民誰もが多目的に利用することができます。
- 現在、大山北麓エリア活性化サポートチームにより、各事業者の協力・連携による新たな事業の展開を見出すべく、協議が進められています。
- 日韓高校生サッカー交流会(クラブセブンティ主催)が8月に予定されています。



抜群のロケーション



グラウンド・ゴルフ場も
完成!

山が見える!
海が見える!
サイコー!



夕陽の丘神田リニューアル記念

オープニングイベント開催

4月6日(土)

★グラウンド・ゴルフ大会 9:30~
(一般団体の部・小中学生の部・
親子孫3代の部)

★ミニコンサート 13:30~
桂木 龍さん (歌手)
福留大樹さん
(シンガーソングライター)
大山町出身!

4月7日(日)

★オープニング記念ゲーム 9:30~
県内ジュニア選抜4チームによる
リーグ戦

★親子で遊ぼう! 12:45~
ご当地キャラクターとサッカー対決
★日本を代表するシェフ、井上 旭
氏(大山町出身)による昼食会

グラウンド・ゴルフ大会出場者募集

◆募集内容

一般団体の部 (32チーム) ……1チーム4名
小中学生の部 (個人) ……………64名
親子孫3代の部 (16チーム) ……1チーム3名、

参加費
無料

親・子・孫の関係にあること

◆参加資格

大山町民の方 (親子孫3代の部は町民以外も可。ただし、1名以上の町民がいること)

◆応募方法

申込書に記入のうえ、郵送、ファクシミリ、持参で申込み
※申込書は、ホームページからダウンロードしていただくか、
本庁総務課、各支所総合窓口課、6次産業推進室へお越しください。

◆応募期間

3月4日(月)~3月14日(木)
※応募者多数の場合は抽選

◆申込み先

大山町役場観光商工課6次産業推進室
〒689-3332 西伯郡大山町末長500番地
FAX 0859-53-3163

◆問い合わせ先

観光商工課6次産業推進室
(☎0859-53-3313)

※両日ともに汁の振る舞い(無料)、大山町のうまいものなどの
出店(有料)も予定していますので、ぜひお越しください。

まちづくり大山地区会議 (旧大山村) 特集

みんな
で
や
ら
い
や
!

「まちづくり活動報告」(第14回)

まちづくり大山地区会議では、「大山を核とした活性化」の観点から、「安全・安心、居場所づくり」、「地域資源の活用、食・歴史」、「経済の活性化」の3つの大きなテーマが設定されました。その中から、「まずは仁王堂公園を拠点とした特産品販売や交流等を通じた地域づくりに取り組もう」と意見が一致し、春の開始に向けた検討が進められています。

昨年末には、この取り組みを広く紹介するため、まちづくり大山地区会議からのお知らせを各世帯に配布し、参加・協力していただける集落、団体、個人の募集を行いました。



◆◆ 仁王堂公園を拠点とした取り組み ◆◆

- ①地区の農産物などの産品を販売する
例えば、各集落や団体から農産物を持ち寄ってトラック市やテントで販売…
- ②飲食を提供する
例えば、各集落の伝統料理や団体のそば、おやき、大山ホルモンなどを販売する…
- ③交流イベントを開催する
例えば、季節に応じて、花見、そうめん流し、花火、カブトムシ…
その他、グランドゴルフ、そば打ち、ゲーム大会、バーベキュー…
- ④歴史・文化を体験する
例えば、大山古道の散策…
- ⑤防災について学ぶ
例えば、避難訓練、防災学習…

※イベントにより、佐摩の大山分館(トレセン)や集落の施設の活用も検討しています。



吉木勇会長インタビュー

まちづくり大山地区会議では、大山地区で行われている地域イベントや大山古道の復活、特産品の開発・販売などに協力していこうと活動をスタートしました。

現在は、まず、仁王堂公園を拠点として集い、交流し、楽しめる取り組みを進める中で、住民による地域づくりの輪を少しずつ大きなものとしていけるよう、まちづくり委員全員で検討しています。

アイデアや、やる気のある方はぜひ参加・ご協力をお願いします。

《取り組みの目的は…》

○人が集い、憩い、楽しむ場、集落の交流を図る。
○イベントを開催し、地区外、町外からも集客力を高め、楽しんでもらい交流する。
さらに発展すれば…

○地区の人々に働く場、収入の場を提供する。
○地区の人々の生産意欲を高めてもらう。

各集落が元気になる
地区が活性化する

まちづくり大山地区会議から

地区内の各集落、まちづくりに関心のある方、知識・経験、ノウハウを持っている方、また、既にさまざまな分野でご活躍の団体と連携・協力を図っていきたいと考えています。皆さんのご参加をお待ちしています。

連絡先 企画情報課未来づくり戦略室
☎0859-54-5202

下中山地区会議の近況報告

「友好館を拠点にまちづくり」



▲活用が検討されている友好館



▲友好館のロビー

まちづくり下中山地区会議では、昨年7月25日から第Ⅱ期目がスタートしました。会長には中田伸一さん(栄田)、副会長は山田政雄さん(ナスバルタウン)と野波昇さん(下甲)が選出されました。まだまだ会議の出席者は少ない状況ですが、まずはこれを解消しようという会長・副会長みずから、出席されていない委員さんのご自宅へ伺い、地域づくりの重要性を説明したり、会議出席の依頼をしたりするなど、まちづくりの機運を盛り上げようと懸命に活動されています。

現在、この方々を中心に下中山地区

の将来について、活発な意見交換がなされています。会議に出席されている委員さんの間では、「将来は下中山地区も他地区と同じように少子高齢化が進み、まちづくりを集落単位で取り組むには、困難なことが多くなってくる」と予想される。このような状況に陥る前に下中山地区単位で構成される組織を設立し、さまざまな地域の課題を解決するシステムを構築すること、また、なかやま温泉ナスバルや雨天でもゲートボールなどが楽しめる屋根付きの多目的広場をはじめ、さまざまな施設が隣接する、町のセミナーハウス『友好館』をこの地区の拠点としてはどうか」という提案がされています。

各地区会議の動き

名和地区会議がスタート!

～「名和保育所を地域の交流拠点に活用」～

まちづくり名和地区会議は、昨年11月に議論を再開しました。会議では「商店がなくなり淋しい」、「買物物が不便になった」、「住民が交流できる場所がほしい」、「サッカーを通じた子どもが交流するための場所がほしい」といった意見が出されました。そのため、保育所の統合により平成25年度(2013)で廃園となる予定の名和保育所を地区住民の交流拠点として活用することが検討されています。

まずは、名和地区の住民の皆さんに広く意見やアイデアをいただくため、名和保育所活用及び名和地区まちづくりに関するアンケートが実施される予定です。また、まちづくり地区会議の活動を広く住民さんに知っていただこうと、会議の概要を各集落で回覧することになりました。



▲活用が検討されている名和保育所

食の安心・安全を学びました

第8回生涯学習大会
第6回本のあるまちづくり大会

2月3日(日)、保健福祉センターなわで、第8回生涯学習大会と第6回本のあるまちづくり大会を開催しました。

使った「地産地消の給食」を味わいました。

会場では、午前中、百人一首大会、わらべうたとおはなしの会、午後からは、坂入姉妹さんによる食の安心・安全をテーマとする「野菜ソムリエの安心・安全 食育コンサート」や、「みんなで食育く生産から流通・消費まで」と題したパネルディスカッションが行われました。展示では、食の安心・安全に関する意識調査をはじめ、食育の取り組みが紹介されました。町内外から約500人が参加し、食の安心・安全について認識を深めました。また、昼食として会場内で学校給食を有料で提供。毎回おいしいと大好評で、来場者は地域の食材をふんだんに



▲坂入姉妹さんによる、食の安心・安全についての歌とお話



▲わらべうたとおはなしの世界に引き込まれました (わらべうたとおはなしの会)



▲パネリストの方々から、食の安心・安全について提言をいただきました (パネルディスカッション)

百人一首大会の成績

- 優勝 チームHRD (大山小)
- 準優勝 SNK☆ (大山西小)
- 3位 チーム名和小3年ガールズ (名和小)
- 同 K・N・H (名和小)
- 優 牧ちひろ・杉本葉月・牧はるか
- 準 中嶋一貴・汐田新菜・井上詩織
- 同 佐々木優花・大城莉那・船田和
- 二宮克斗・徳永 和・村河大樹



▲勝負は一瞬で決まります (百人一首大会)

初めての雪合戦

大山町・嘉手納町 人材育成交流事業



▲大山小学校で楽しく交流しました

1月29日(火)から2月1日(金)まで、沖縄県嘉手納町から16人の児童が大山町にやってきました。これは、嘉手納町と大山町の両町が、児童の人材育成を目的として毎年交流を行っているものです。2日目の1月30日には大山小学校の児童と雪合戦などを通じて交流を深めました。嘉手納の子どもたちは、生まれて初めて体験する雪合戦を楽しんでいました。

トッパアスリートから 学バドミントン

1月19日(土)、名和トレニングセンターでバドミントン教室が行われました。

これは、総合型地域スポーツクラブ「スポーツしよい大山」が、地域の方とトッパアスリートのふれあいを目的として、開いたものです。

教室には町内の小中学生を中心に約30人が参加し、鳥取県内の実業団チームで活躍されていた講師から、直接指導を受けたり実際に打ち合ったりしながら、技術を学びました。



▶真剣に教わる子どもたち

「スポーツしよい大山」25年度新規会員募集中

総合型地域スポーツクラブ「スポーツしよい大山」では、地域のみなさんがスポーツを通じて健康に暮らせるよう、さまざまなスポーツ教室やスポーツ関連イベントを行っています。

クラブ会員は、各教室の案内やイベントのお知らせが受け取れるほか、クラブが実施するイベントの参加料優遇を受けることができます。

◆会費 (年会費)

一般 3,000円 中学生以下 2,000円
(スポーツ保険代を含む)

※年会費とは別に、種目ごとに部会費が必要です。

詳しくは事務局へお問い合わせください。

スポーツしよい大山事務局

大山町御来屋263-1
(名和公民館内) 大山町社会教育課内

☎0859-54-5212



◆実施中の定期教室

ウォーキング 毎回コースを変えて歩きを楽しみます。

バドミントン 初心者にも優しく指導

ボウリング 指導を受けた後、レーンで実践します。

ラージボール卓球 大きいボールと高いネットでラリーが続きやすい卓球です。



▲ボウリング教室の様子

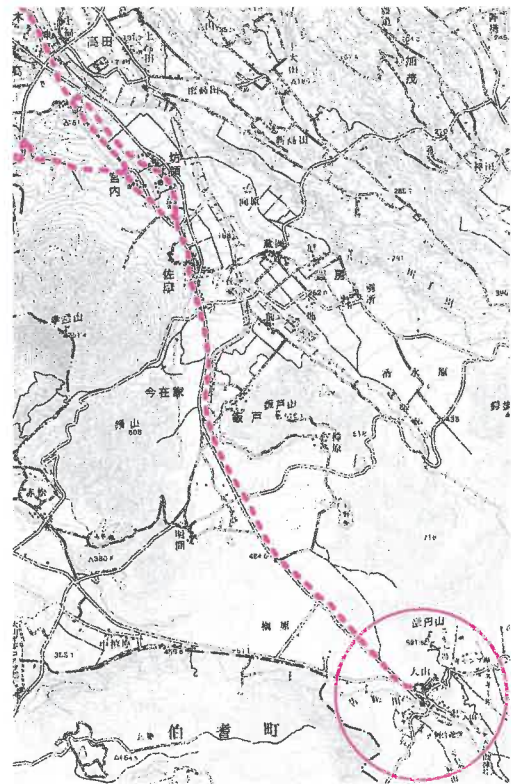
歴史の道再生を

大山古道・坊領道の活用

大山参りの人々が行き交った大山道には、横手道、川床道、尾高道、坊領道（御来屋道）、溝口道の5幹線があります。「歴史の道百選」（文化庁）に選定されている横手道・川床道は、ハイキングコースとしても利用されていますが、大部分が舗装道路となつた坊領道などでは、残された古道の部分は、藪になつて道筋も分からなくなりつつあります。



▲姿を現した坊領道古道



現在、これらを地域の歴史と自然を満喫できる遊歩道として再生・活用する取り組みが進行中です。昨年から自然観察指導員有志と大山町教育委員会が土地関係者のご協力を得て作業を開始しました。また、まちづくり大山地区会議の取り組みの一つにも挙げられています。

今後とも土地関係者のご理解と有志の方々のご協力のもと、歴史の道再生の取り組みを進め、活用を図っていきたくと考えています。ご協力を



▲モニターツアーが11月16日に行われました（坊領道）

いただける方はご連絡をお願いします。

（社会教育課
0859・54・5212）

みんなで育ちあう！笑顔で子育て

子育て支援センターなわに来ませんか？

山陰道名和インター入口から西に向かい、名和小学校前の交差点を少し走ると、「子育て支援センターなわ」があります。地域の方々からおもちゃを寄付していただき、平成12年に誕生しました。

子育て支援センターにはいろいろな世代の方が参加してくださるので、よい影響が生まれています。子育ては一人ではできません。いろいろな人の力を借りながら、地域の仲間と一緒に子育てを楽しみましょう。

子育て中は、不安や悩みがたくさんあることでしょう。もし育児に疲れたり、つらくなったりしたら、子育て支援センターへ出かけてください。ここには、がんばりすぎない育児の知恵があります。「ほっ」とできる時間があります。人とかわり、あそびの幅を広げる楽しい交流の場があります。

「センターのおかげで、心細くて不安な気持ちを一人で抱え込まず過ごせた」と話してくださる方もあります。子育て支援センターにはいろいろな世代の方が参加してくださるので、よい影響が生まれています。子育ては一人ではできません。いろいろな人の力を借りながら、地域の仲間と一緒に子育てを楽しみましょう。

子育て中は、不安や悩みがたくさんあることでしょう。もし育児に疲れたり、つらくなったりしたら、子育て支援センターへ出かけてください。ここには、がんばりすぎない育児の知恵があります。「ほっ」とできる時間があります。人とかわり、あそびの幅を広げる楽しい交流の場があります。

「お茶サロンひだまり」では、お茶をしながらの会話が子育ての疲れを癒してくれると評判です。また、「子育てサークル」は親と子が定期的



▶お茶会を楽しみました（名和ふれあいサークル）

大山カレッジ25年度生募集中

学ぶ楽しさ
つながる喜び

「大山カレッジ」は、新しい大人の学習の場として、平成20年に開校しました。最大の特徴は、中学校の教室を使って国語や英語の教科学習をすることです。一緒に学ぶ仲間との出会いによって、新たな自分の発見があります。「今さら勉強なんて」と思っているみなさん！カレッジに来れば、必ず何かいいことがありますよ。

名称 大山カレッジ
 対象 町内在住の概ね50歳以上の方
 学習場所 大山町立中山中学校
 学習日時 平成25年4月～26年3月
 毎週木曜日 8時25分～12時ごろまで
 ※中学校の授業時間に合わせる。長期休業有
 費用 1か月につき2,000円
 学習内容 【国語】 古典作品と正しい日本語を学ぶ
 【英語】 簡単な日常会話を学ぶ
 【理科】 自然を通じて大山町を学ぶ
 【社会】 郷土の歴史や文化を学ぶ
 【音楽】 合唱や合奏を通じて音楽を楽しむ
 【芸術】 書道や絵画を通し、表現の醍醐味を味わう
 【体育】 病気や介護予防、体力づくりの実践
 【その他】 修学旅行・宿泊研修など
 入学式予定日 平成25年4月18日(木)



授業を公開します！

3月7日(木) 8時50分～11時25分まで国語と音楽の授業を公開します。参観希望の方は中山公民館へお申し込みください。

入学申込締切 3月29日(金)

◆申込み・問い合わせ先

中山公民館 ☎0858-58-2334
 FAX0858-58-2345

大山学講座

「そば打ち」

に挑戦！

1月27日(日)、保健福祉センターだいでんで第5回大山学講座「そば打ちに挑戦しよう」を行いました。講師は実際にそばを栽培し、大山産「そば」の食文化の普及と拡大を図ろうと結成された「大山そば普及する会」のみなさん。

参加者は10人でしたが、初めての方も多く、講師の手ほどきで水回しの後、そば粉をこねました。参加者は10人でしたが、初めての方も多く、講師の手ほどきで水回しの後、そば粉をこねました。



▲「水回し」はそば打ちの重要ポイント

参加者は10人でしたが、初めての方も多く、講師の手ほどきで水回しの後、そば粉をこねました。

今回のそばは香りもよく、「大山かおりそば」とも呼ばれています。参加者はそれぞれが作った太さの違うそばをお互いに食べ合い、一同大満足の日でした。



▲厚みが均一になるように伸ばします

本の並びをかえて、
展示をふやしました

暮らしに役立つ本に
出会ってください

図書館本館は、利用者のみなさんが暮らしに役立つさまざまな本に出会えるように、本の並びを一部かえて、展示も増やしました。

この機会に図書館本館へお出かけください。



医療情報コーナー



農業情報コーナー



子育て関連情報コーナー

司書おすすめの本

「いのちより大切なもの」 星野富弘著
いのちのことば社
フォレストブックス 発行



24歳でけがをし、首から下を動かすことができなくなってしまった著者は、入院中、口に筆をくわえて絵や文章を描き始めます。

そんな著者が今までを振りかえり、またこれからの希望について語っている詩画集です。美しく細やかな絵やところに響く詩は、一つ一つかみしめるように味わいたいものばかり。

またエッセイやインタビューも収録されており、著者の生きかたを通して、改めて私たちの生きる「いのち」について深く考えさせられます。(い)

3月の図書館行事

『雑誌のリサイクル市』
3月9日(土) 10日(日)
8:30~17:00
大山分館

『ゆらゆらモビールづくり』
3月16日(土)
13:30~15:30
大山分館

図書のご案内

一般・文学

- ★選ぶ力/五木寛之
- ★おいべっさんと不思議な母子/喜多川泰
- ★ブラックボックス/篠田節子
- ★夫婦の散歩道/津村節子
- ★真田三代風雲録/中村彰彦
- ★ズッコケ中年三人組age47/那須正幹
- ★うつぶし/隼見果奈
- ★紅い三日月/ヒキタクニオ
- ★ひとり達人のススめ/山折哲雄
- ★大いなる眠り/レイモンド チャンドラー

その他

- ★Windows8活用大事典/阿久津良和
- ★修験道文化考/恒遠俊輔

- ★「アメージング・グレース」物語/ジョン ニュートン
- ★いのちに共感する生き方/野上ふさ子
- ★国・地方自治体の非正規職員/早川征一郎
- ★小さい宇宙をつくる/藤本順平
- ★妻の病気の9割は夫がつくる/石蔵文信
- ★長寿一位の長野県式減塩ごはん/長野県栄養士会

児童書・絵本

- ★ならべてくらべる動物進化図鑑/川崎悟司
- ★一生懸命/貴乃花光司
- ★もっと生きたい!/池田まき子
- ★いじわる/せなけいこ

地域資料

- ★祈りの山大山/杉本良巳 鷲見寛幸

全国人権保育研究集会報告

1月19日(土)・20日(日)の両日、全国各地からおよそ2,000人の保育関係者などが集まり、「第35回全国人権保育研究集会」が米子市で開かれました。今回は、この研究集会の参加報告です。

1日目に行われた全体会の基調提案では、「公立保育所から民間保育所への委託が進む中で、公立保育所として果たす役割を明確にする必要がある」との提案がありました。そのためには、保育時間の長さだけでなく、しっかりとした保育の理念と保育の自身を保障していくことが大切だと強調されました。

記念講演では、「子ども・子育て新システムとこれからの保育所」のテーマで、関西大学教授の山縣文治先生の講演を拝聴しました。

急速な少子化の進行や家族構成の変化、地域のつながりの希薄化などにより、子どもや子育てをめぐる環境は大きく変化してきました。昨年8月10日には、参議院において、新システムによる子ども・子育て関連法が可決成立しました。それに伴い保育所のあり方や、子育て支援のあり方がめまぐるしく変わりつつあります。その中で、保育に携わる者は、新制度の動向を見守り自分の立ち位置を自覚しながら、自己変革をしていかなければならないと

いう内容でした。

講演を聞きながら、すべての子どもの視点に立った子育ての施策の策定も、大きな課題だと思いました。

2日目は、8つの分科会に分かれ、各分科会での柱に沿って熱心に討議が行われました。

第5分科会「ともに育ちあう仲間づくり」では、奈良県人権保育研究会の取り組みについて報告がありました。奈良県人権保育研究会は38年の歴史があり、保護者と共に解放運動に取り組んでこられた研究会です。この研究会に参加するすべての保育所、こども園において共通して取り組まれたことは、「配慮を必要とする子どもを観察して、その姿を書く」「その子どもに対する自分たち(保育者)の行っていることや保育を書く」など、一人ひとりの子どもの綿密な見取りと記録、そして関わりでした。

報告者や助言者からは「子ども同士の育ちあいを育てるクラスづくり」をすることが大切だということが、たくさん語られました。

この分科会は、参加者一人ひとりにとって「ともに育つ仲間づくり」、「子ども一人ひとりを大切に育てる保育」とはどういうことなのか、改めて考える契機になったことと思います。さらに、世界に一人しかいない『個の子』をどう見るといえるかが、子どもの保育にかかわる者の課題だと強く思いました。

平成24年度 大山町人権講演会

日時 3月17日(日)
10時30分～12時30分
場所 保健福祉センターなわ
講師 中山千夏さん

演題 「人権の舟」



なかやま ちなつ
中山千夏さん

紹介

1948年生まれ。8歳で舞台デビュー。「名子役」時代を経て、俳優、テレビタレント、歌手。70年からはライターとしても活躍。60余冊にのぼるノンフィクションのテーマは、女性の人権、古事記と、多岐にわたり創作では小説のほかに絵本も手掛ける。近著に「日本絵本賞」受賞の『どんなかんじかなあ』(自由国民社)『蝶々にエノケン』(講談社)がある。居住する伊豆半島の海をホームグラウンドに、約20年900本の経験を持つベテランのスクーバダイバーでもある。

前回、飛行機の欠航で中止となりました中山千夏さんの講演会を改めて行います。

たくさんご参加いただきますようお願いいたします。

主催 大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会

問い合わせ先 人権交流センター

☎ 0859-54-2286

FAX 0859-54-2413

※手話通訳をおこないます。

診療所待合室
禁煙のすすめ

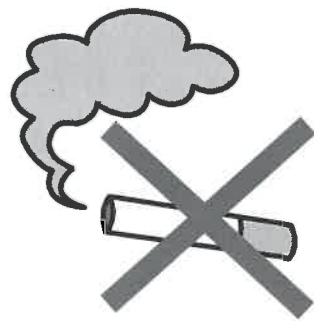
名和診療所所長

藤田 良介

みなさん、タバコを吸うことをどのよう
に思われますか？おそらく年齢によ
ってタバコに対するイメージや知識
が違うのではないかと思います。

タバコはコミュニケーションをとつ
たり、ストレス発散のための道具と
して使われたりします。しかし、タバ
コは非常に依存性が強く、大麻の約6
倍の依存性があるともいわれています。
一度手を出すとなかなかやめられな
いのも無理はありません。喫煙者の方
も多く、タバコをやめたいけれどやめ
られない状態にあるのではないでしょ
うか。

日本人は年間約120万人が亡くな
りますが、喫煙が原因での死亡はその
約10%に及びます。癌に関してはその
25%が喫煙を原因としていられると
いわれます。アルコールは、飲みすぎれば自
分の健康を害するだけ（飲酒運転など
は除きますが）ですが、喫煙は他人の
健康をも害してしまいます。実際に公
共での喫煙を禁止したことでその地区
での全体の死亡率が下がった事例もあ



ります。

また、子どもへの影響は大人の比で
はありません。喘息が悪化するケー
スや、低出生体重の子が生まれたりも
します。大人が守ってあげないと、子
どもは声を上げることができません。

禁煙がなかなかできないのは意思が
弱いわけではなく、その薬理作用（タ
バコが持っている依存性）が原因です。
「ニコチン依存症」という病気であり、
治療を行うことができます。治療薬の
選択肢も増え、今では薬局でも治療薬
が買えます。禁煙治療は全国で広がっ
ています。禁煙をされた方で後悔され
た方はいません。病院では、計画的に
禁煙治療ができますので、禁煙外来の
ある病院での治療をお勧めします。

みのがすな ころが発する
エスオーエス
(投稿してくださった方 齊藤 淳さん)

(イラスト)
長谷川由美さん



3月は全国自殺対策強化月間です

(投稿者による説明)

精神的に悩んでいる人は言葉や態度でSOSの
サインを発している。それを周りの人は見逃して
はいけない

(文献より)

うつ病は様々な症状がですが、まわりの人には分
かりにくいことが多いものです。

次のようなタイプはうつ病と気づきにくいので気
をつけてください

- 体の症状が全面にでうつ病のように見えないタイプ
- 性格的なものだとされてしまうケース
- 児童などによく見られるイライラが強く出るタイプ
- 本人自身が気を使ってつらい気持ちをまわりの人に
気づかれないようにしている場合

厚生労働省地域におけるうつ対策検討会「うつ対応マニュアル-保
健医療従事者のために-

「こころの健康カルタ」：心の健康について正しい知識を持つていただき、より健
康な町になることを願って作成しました。

「こころの健康」コーナー
「こころの健康」に関する内容を掲載します。



<お知らせ>

【こころの健康フェア】

3月24日(日) 12:30~17:00

場所：保健福祉センターなわ

映画無料上映会「ツレがうつになりまして」や、現役小
児科医 Dr.YUBIさんによるトーク&ライブ、子育てサ
ークルさんによるフリーマーケット、町内作業所さん
によるバザーなどを行います。詳しくは広報だいせん2月
号に同封のチラシをご覧ください。

【こころの健康カルタ】の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行
動が読み札になっています。心の健康づくり
の一環として、このカルタを保健課で貸し出
しています。また、こころの健康カルタ普及
員による普及活動もおこなっています。各種
会合、地域の行事に活用してみませんか？

<心の健康カルタ、心の健康相談
についての問い合わせ先>
保健課 ☎0859-54-5206



肝炎ウイルス検査を 受けたことはありますか？



多くの方が感染に気がついていない
可能性があります。

一生に一度は肝炎ウイルス検査を！

検査は
採血のみ
です

肝臓は沈黙の臓器

肝臓がB型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスに感染していても、症状が現れにくいため感染に気がつかないことがほとんどです。感染を放置しておくと、慢性肝炎、肝硬変、肝臓がんへと進行する可能性があります。

肝炎ウイルスに感染しているかは、検査でしかわかりません。これまでに検査を受けたことがない方は、ぜひ一度、検査を受けてみてください。

早期発見が
大事だよ！
次のページへ進もう



◆問い合わせ先 保健課 ☎0859-54-5206

肝炎ウイルス検査で早期発見!!

～知ろう!B型・C型肝炎のこと～

肝炎ウイルス検査とは肝炎ウイルス、特にB型・C型ウイルスに感染しているかどうかを調べる検査です。

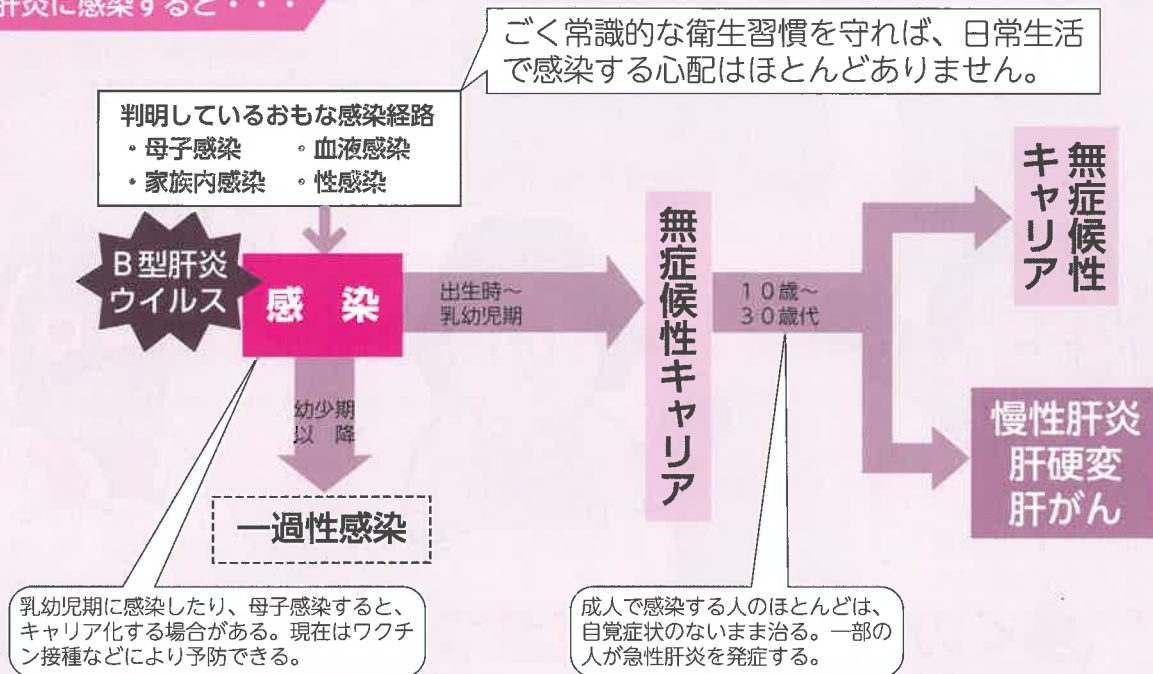
ウイルス性肝炎とは、肝炎ウイルスに感染して肝臓の細胞が壊れていく病気です。この病気になると、徐々に肝臓の機能が失われていき、ついには肝硬変や肝がんに至ることもあります。肝がんの原因の約80%がC型肝炎、約10%がB型肝炎から進行したものとされています。

肝がんの予防には、肝炎ウイルスに感染しているかどうかの早期発見と適切な治療管理が必要です。現在、B型及びC型肝炎ウイルス患者・感染者は日本全国で合わせて300万人を超えていると推定されています。また鳥取県は、肝炎ウイルス感染者が全国平均に比べて高いというデータが出ています。

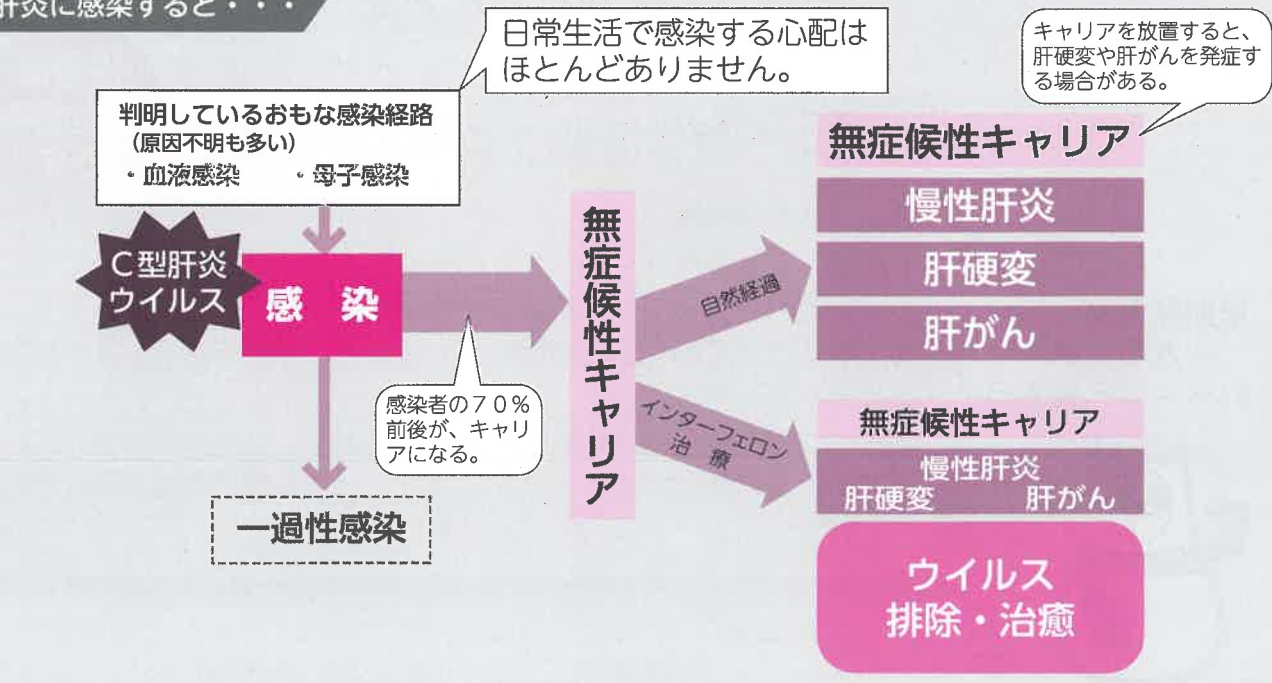
ウイルス性肝炎の種類と特徴

ウイルス性肝炎にはA～Eの型があり、国内で特に多いのはB型とC型です。

B型肝炎に感染すると・・・



C型肝炎に感染すると・・・



(参照資料) 鳥取県が配布している「肝炎検査受診しましたか?ウイルス性肝炎安心ガイド」

ウイルス性肝炎 Q&A

Q検査を受けるには？

【どんな検査？】

A 肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、**血液検査**で判断します。採血は短時間で済み、また、検査結果は数週間でお知らせできます。
※感染後は3か月ほどたたないと、陽性にならないこともあります。

【どこで受けられるの？】

A 検査を受診する機会としては、以下のよう
なものがあります。

- ・大山町の集団・個別検診
- ・米子保健所での肝炎ウイルス検査

※実施日程や費用などは、それぞれの**実施主体**によって異なりますので、別途お問い合わせください。

Q感染が分かったら？

A 肝炎ウイルスに感染していたとしても、肝臓の状態は人によってまちまちです。まずは、専門医に相談してみましょ。

＜主な治療方法について＞

- インターフェロンは、免疫系・炎症の調節などに作用して効果を発揮する薬剤で、ウイルス性肝炎を根治することができるものです。
 - B型肝炎の場合は約3割、C型肝炎の場合は約5～9割の人が治療効果を期待できます。
 - 核酸アナログ製剤は、B型肝炎ウイルスのDNA合成を阻害する作用がある薬剤で、ウイルスの増殖抑制の効果があります。
- ※治療効果は、遺伝子型、ウイルス量などによって異なります。

Q医療費助成制度とは？

A 国と都道府県では、肝炎の有力な治療法であるインターフェロン治療や核酸アナログ製剤治療に係る医療費について、あなたの負担額を軽減する助成を行っています。助成の対象となるのは

B型またはC型肝炎のインターフェロン治療およびB型肝炎の核酸アナログ製剤治療です。

あなたの世帯の所得に応じて、月当たりの医療費を軽減します。

詳しくは、米子保健所（☎0859-31-9317）にお問い合わせください。

（参照資料）肝炎の検査についてのパンフレット」（厚生労働省作成）

Q B型・C型肝炎に感染したら日常生活はどうなりますか？

A **症状がなければ、日常生活に支障はありません**

症状がなければ入院などの必要はありません。初めは2～3か月に1回程度、定期的に肝臓の検査を受けて肝臓の状態を正しく知り、肝臓をいたわる生活を心がけましょう。

（症状を悪化させないために）

- * かかりつけ医と健康管理や治療方針についてよく相談し、処方された薬を勝手に止めたり、かかりつけ医に無断で薬を服用したりしない。
- * 過労を避け、規則正しい生活を心がける。
- * 飲酒はできるだけ控える。
- * 標準体重の維持に努める。

Q B型・C型肝炎の感染を拡げないためにはどうすればいいですか？

A **自分の血液が他人にふれないように注意しましょう**

B型肝炎、C型肝炎は血液を介して感染するので、日常生活で感染することはほとんどありません。歯ブラシ、カミソリなど血液が付着するようなものを他人と共用しない、血液や分泌物が付着したものは自分でしっかりくんで捨てる、などを心がけましょう。献血はできません。

（このようなことでは感染しない）

- * くしゃみ、せき * 握手 * 抱擁
- * 入浴 * 食器やコップの共有
- * 隣に座るなど日常的な接触

（参照資料）鳥取県が配布している「肝炎検査受診しましたか？ウイルス性肝炎安心ガイド」

平成25年度健康診査
肝炎ウイルス検査
各種がん検診を
ぜひ受けましょう!!



◆肝炎に関する相談窓口

西部総合事務所福祉保健局（米子保健所）
年末年始を除く 平日8時30分～17時15分
☎0859-31-9317

◆問い合わせ先

保健課 ☎0859-54-5206

新年の幕開けを
祝って

第9回
カウントダウン
in 大山

新年を大山で迎えるイベント『カウントダウン in 大山 冬のたいまつ行列』が今年も行われました。

参加者は約150人。たいまつ販売所となった豪円茶屋では、地元歌手のステージや豚汁の振る舞いが行われ、にぎやかに大晦日を過ごし、カウントダウンの瞬間を待ちました。



▶声をあわせてカウントダウン

日付が2013年にかわり、参加者は豪円茶屋の前を用意されたかがり火から、たいまつに火を灯し、大神山神社奥宮を目指して出発しました。

たいまつが参道の雪景色を照らす様子に、参加したみなさんは、夏のたいまつ行列とはまた違う風情を感じていました。

主催した「Daisen Activation Project」とゆかりの大山真宏さんは「今後も工夫しながら、冬のたいまつ行列の参加者をもっと増やしたい」と熱く話されました。



▶足元に注意しながらたいまつ行列が進みます

祝 百歳
おめでとうございます

やすらぎの里の松田千代子さんが1月3日に、御来屋南区の松田まき江さんが1月19日に、それぞれめでたく満百歳の誕生日を迎えられました。お二人とも入所先の施設や病院でのお祝いとなりましたが、祝福に集まったご家族や大勢の職員に囲まれ、町長から贈られた祝状と記念品を受け取られました。



▶松田千代子さん(中央)



▶松田まき江さん(中央)

第8回
大山町
新春囲碁大会



1月12日(土)に中山公民館で、また1月27日(日)には名和公民館で、大山町新春囲碁大会が開かれました。囲碁愛好者のみなさんが、段級別のクラスに分かれ、盤上で火花を散らしました。

優勝者は次の皆さんです。(敬称略)

於 中山公民館(1月12日)
A 級 西尾和弘(上大山)
B 級 廣芳克彦(植松)

於 名和公民館(1月27日)
Aクラス 門脇右宗(平木)
Bクラス 池澤俊弘(御来屋南区)
Cクラス 中口三樹彦(坊領)



▲Aクラス 門脇さん(右下)
Bクラス 池澤さん(左下)
Cクラス 中口さん(右上)
(名和公民館)

冬の大山ならではの

「仮装して滑走大会」

1月27日(日)、だいせんホワイトリゾート中の原エリアで、第12回「仮装して滑走大会」が行われました。県内外から参加した9チームが、着ぐるみや手作りの衣装、仮装にあわせた音楽とともに特設コースを滑走し、審査員の前でパフォーマンスを披露しました。

は岡山県から参加した「ケモグルミすきー」チームのみなさん。犬たちが運んできた龍が今年の干支のへびに変身するというストーリーで会場を魅了しました。

アニメや大河ドラマの主人公になりきったり、漁師姿でソーラン節を踊ったりといった仮装もあり、会場に集まった人々は、スキー場ならではのイベントに沸きました。

「毎年、大会当日は天候が良くない」とのジンクスを今年は払拭。第12回大会は素晴らしい快晴とゲレンデコンディションに恵まれました。見事グランプリに輝いたの



▶会場を沸かした「ケモグルミすきー」がグランプリに!



▲準グランプリの「天オ一家」はソーラン節で熱演

マスクの寄贈がありました



1月25日(金)、名和食鶏有限公司(枝谷純一社長)から、地元に貢献したいと大山町に不織布マスク1万枚の寄贈がありました。

贈呈式で枝谷社長は「仕事柄、わが社ではマスクは必需品です。今は、インフルエンザが流行する季節なので、健康管理に役立ててもらえたら」と寄贈の思いを話されました。



▲マスクを寄贈した枝谷社長(中央)

白熱! 新春卓球大会

新春卓球大会が2月10日(日)、名和農業者トレーニングセンターで行われました。試合は男女混合団体ダブルスで行われ、8チームが参加し熱戦を展開しました。

体育館の寒さもなんのその。珍プレー、好プレーがいくつも飛び出し、会場は笑顔いっぱい。和気あいあいの雰囲気にも包まれました。

優勝は平木チーム、準優勝は岡Aチーム、3位は石井垣Aチームがそれぞれ獲得しました。



▶優勝した平木チーム

県総合情報誌

「つとむNOW」

97号(3月1日発行)



好評発売中

世界に誇る日本の伝統芸能、人形浄瑠璃。かつて30座超の劇団が、鳥取県東部にも存在したが、過疎化や娯楽の多様化で徐々に衰退、今や片手で足りるほど。巻頭特集では、この現状を憂いながらも懸命に守り継ぐ人々を紹介。

◆取扱場所 県内書店ほか

◆定価 1部300円(税込)

◆問い合わせ先 鳥取県広報連絡協議会(県庁内)

☎0857・26・7086

大山町と琴浦町 境界が決定

これまで琴浦町と大山町の境界は、海岸部において未確定となっていました。このたび、境界が決定することとなり、1月11日に鳥取県知事から境界決定書が交付されました。

その効力を発揮するのは、総務大臣の告示(3月下旬)後からになりますが、今回の決定で、町の面積が確定することになりました。

◆問い合わせ先 総務課

☎0859-54-5201

琴浦町・大山町境界決定書



▲境界決定書交付式で琴浦町長(左)、平井県知事(中央)と町長

大山ツーリズム協議会 事業報告

～こんなことやってます～

大山ツーリズム協議会は、「体験型・滞在型・交流型の観光を通じて大山町を元気にする」ことを目標に、町内の個人や事業者が集まり、いろいろな活動をしています。

ひとつめは視察研修です。今年、11月25日、26日の2日間、地域資源活用成功例として全国から注目されている徳島県上勝町に行きました。

上勝町は、懐石料理に添えられる「つまもの」(モミジやナンテンの葉など)の出荷量が全国一として有名です。参加者は、地域資源を活用するポイントは何かを学び、

大山町では何ができるかを考えていました。

ふたつめは講演会です。12月19日、沖縄県南大東島でラム酒づくりをされている金城祐子さんを講師に招きました。

金城さんは、沖縄のために何かしたいという強い思いから、地元のサトウキビを使ったラム酒製造会社を立ち上げられました。経験も知識も資金も何もない20代に一念発起してから、海外へも出荷できるようになるまでの10年間の取り組みを聞きました。参加した協議会のメンバーは「あ

きらめず続けていくことの大切さ」を実感していました。

協議会では、今回ご紹介した視察研修や講演会のほかにも、会員同士が情報交換をする定例会を行い、連携を深めながら新たな取り組みにつなげています。

協議会には随時加入ができます。活動に参加されたい方は、お気軽にお問い合わせください。

◆問い合わせ先

大山ツーリズム協議会事務局
(役場観光工商課6次産業推進室)

☎0859-53-3313



▶大山支所で行われた講演会の様子



▶視察研修で見識をさらに深める

第3次

町行財政改革審議会が答申

～簡素で効率的かつ効果的な
行財政運営の実現を目指して～



▲町長に答申する二宮会長（中央）と後藤副会長（右）

平成24年7月20日、大山町は行財政改革を推進するため、第3次行財政改革大綱及び集中改革プランの見直しについて、大山町行財政改革審議会（二宮俊彦会長：委員12名）に諮問を行いました。

大山町行財政改革審議会では、7回にわたり慎重な審議を重ね、平成25年度～27年度の3年間の行財政改革大綱と集中改革プランを策定し、平成25年1月25日に同審議会から森田町長へ答申書が渡されました。

町では、めまぐるしく変わる時代の変化に対応するため、この答申を基に行財政改革を進め、活力あるまちづくりをめざします。

第3次大山町行財政改革大綱及び集中改革プランの詳細な内容につきましては、町ホームページに掲載しています。また、役場総務課、各支所の総合窓口課でもご覧いただけます。

◆問い合わせ 総務課 ☎0859-54-5201
<http://www.daisen.jp/p/1/10/1>

第3次行財政改革大綱の体系図

基本理念

一人ひとりが大切にされ活かされる協働のまちづくり
～住民の視点に立った効率的かつ
効果的で良質な住民サービスの提供～

【基本施策】

①住民との協働の
まちづくり

②効率的・効果的な
行政システムの構築

③持続可能な
財政運営の確立

【推進項目】

○住民と行政の役割分担
○情報共有の推進
○住民参画と協働の推進
○地域間連携の活動支援

○組織の簡素・効率化
○施設の統廃合と適正配置
○職員数及び給与の適正化
○職員の意識改革と資質の向上

○財政健全化の推進
○町有財産の有効活用と適正管理
○自主財源の確保
○財政運営の透明性の確保

■ 犬の登録と狂犬病予防注射 ■

生後91日以上飼育する犬には、生涯に1回の飼育犬登録と、毎年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが法律で義務付けられています。

犬を飼っている方は、お近くの会場で、必ず、すべての飼育犬の登録と予防注射をすませてください。

◆対象となる犬 生後91日以上飼育する犬

◆料金

①登録済みの犬 2,950円

(注射料2,400円+注射済票交付手数料550円)

②初めて登録する犬 5,950円(上記の料金+登録料3,000円)

③犬標識 80円(初めて犬を飼うなど必要な場合)

◆持参するもの

- ・犬の登録証を必ずお持ちください。
- ・狂犬病予防注射は、動物病院でも受けることができます。動物病院から発行される「狂犬病予防注射済証」を役場または各支所へ持参してください。
- ・犬の死亡や住所・所有者など変更があったときは、下記の問い合わせ先まで必ずご連絡ください。

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎0859-54-5210

中山支所総合窓口課 ☎0859-58-6111

大山支所総合窓口課 ☎0859-53-3311

月 日	時 間	場 所
4月17日(水)	13:30~13:50	中山ふれあいセンター
	14:20~14:40	農協旧上中山支所
4月18日(木)	13:20~13:50	農協旧逢坂支所
	14:10~14:25	中山公民館
4月19日(金)	14:45~15:05	大山町役場中山支所
	13:30~14:00	梶原公民館
4月22日(月)	14:20~14:50	古文原ふるさと会館
	13:30~14:00	御来屋漁村センター前
4月23日(火)	14:20~14:50	旧光徳小学校グラウンド入口
	13:30~14:30	高麗コミュニティセンター
4月24日(水)	13:30~14:40	大山公民館
	13:30~14:10	中高ふれあい文化センター
4月25日(木)	14:30~15:30	大山農村環境改善センター
	13:30~13:55	赤松公民館
4月26日(金)	14:15~14:25	大山自治会館
	14:55~15:20	香取開拓農協
6月10日(月)	13:30~13:40	大山町役場中山支所
	14:10~14:40	大山町役場本庁
	15:10~15:30	大山公民館

仕事をお探しの皆さん

「ハローワーク」をご利用ください!

就職活動の支援として職業相談、紹介はもとより、就職に役立つセミナーの実施、職業訓練のご案内も行っています。

ハローワーク米子 (月-金 8:30~17:15)

米子市末広町311 イオン米子駅前店4階

☎0859-33-3911

平成25年度 スポーツ安全保険

スポーツ・文化・ボランティア活動など団体活動に最適な保険です。団体活動を行う5人以上の方で、ご加入ください。

- ◆対象となる事故
 - ・グループ活動中の事故
 - ・往復中の事故

◆保険期間 平成25年4月1日から1年間

※掛金、補償内容は区分によって異なります。

◆問い合わせ先 (財)スポーツ安全協会鳥取県支部

☎0857-28-1288

大山町 交通災害共済

平成24年度にご加入いただいた「交通災害共済」は、3月末日で有効期限が切れま

す。平成25年度分の加入申込書については、区長さんに用紙の配布をお願いしています。万が一に備えて家族そろって加入しましょう。

◆保障内容
交通事故によって生じた死亡、入院、通院について、共済金をお支払いします。

◆加入条件
町民の方なら年齢、健康状態を問わず、どなたでも加入いただけます。

◆掛け金
1年契約で1口1,000円
*1人3口まで加入できます。

◆共済金*1口加入の場合
・死亡 100万円

・入院 1日につき2,000円
・通院 1日につき1,000円
※加入口数により倍額されま

◆加入手続き

加入申込書に必要事項を記入、押印し、掛け金を添えて区長さんまたは役場企画情報課もしくは各支所総合窓口課へ提出してください。

◆手続期限 3月15日(金)
*年度途中の加入もできます。

◆共済金の請求手続き
共済金の請求には次の書類が必要です。(①・②・⑤については、企画情報課および各支所総合窓口課に用紙があります。)

- ① 共済金支払請求書
- ② 事故発生通知書
- ③ 交通事故証明書(自動車安全運転センター発行のもの)
- ④ 医師の治療証明書
- ⑤ 承諾書

詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ先
企画情報課

☎0859-54-5202

3

2013. March



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)
Tel. 0859 - 54 - 3111 (代表)
総務課 Tel. 0859 - 54 - 5201
税務課 Tel. 0859 - 54 - 5208
住民生活課 Tel. 0859 - 54 - 5210
会計課 Tel. 0859 - 54 - 5209
企画情報課 Tel. 0859 - 54 - 5202
議会事務局 Tel. 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
Tel. 0858 - 58 - 6111 (代表)
総合窓口課
戸籍・住民関係 Tel. 0858 - 58 - 6114
福祉関係 Tel. 0858 - 58 - 6112
農林水産課 Tel. 0858 - 58 - 6116
農業委員会 Tel. 0858 - 58 - 6115
地籍調査課 Tel. 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
Tel. 0859 - 53 - 3311 (代表)
総合窓口課 Tel. 0859 - 53 - 3311
建設課 Tel. 0859 - 53 - 3186
観光商工課 Tel. 0859 - 53 - 3110
財)大山恵みの里公社 Tel. 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
水道課 Tel. 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
人権推進課 Tel. 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
保健課 Tel. 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 Tel. 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター Tel. 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
Tel. 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel. 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
Tel. 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
学校教育課 Tel. 0859 - 54 - 5211
幼児教育課 Tel. 0859 - 54 - 5219
社会教育課 Tel. 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
Tel. 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
Tel. 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
Tel. 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
所子分館 Tel. 0859 - 53 - 3003
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 8139
高麗分館 Tel. 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
Tel. 0858 - 49 - 3010
名和分館 Tel. 0859 - 54 - 2688
大山分館 Tel. 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel. 0858 - 58 - 2439
名和小学校 Tel. 0859 - 54 - 2070
大山西小学校 Tel. 0859 - 53 - 3228
大山小学校 Tel. 0859 - 53 - 3104
中山中学校 Tel. 0858 - 58 - 2014
名和中学校 Tel. 0859 - 54 - 2024
大山中学校 Tel. 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
24 第21回 あなたとわたしの歌謡発表会 13:00~ 保健福祉センターなわ	25 農業委員相談 13:30~15:00 大山支所 人権相談 13:30~16:00 中山支所 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	26 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 乳児栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	27 法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなわ 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園	28 認知症の人と家族の会 12:30~14:00 ル・ソラリオン名和 デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ	1 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	2
3 行政相談 9:30~12:00 名和公民館	4 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	5 農業委員相談 13:30~15:00 中山支所	6 赤ちゃんサロン 10:00~11:30 子育てセンターなかやま	7	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 健康相談 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ	雑誌のリサイクル市 8:30~17:00 大山分館 おはなし図書館 14:00~14:30 図書館本館 男女共同参画講座「早春 シャンソンショー(笑)」 (要申込み) 13:30~15:00 人権交流センター
10 雑誌のリサイクル市 8:30~17:00 大山分館	11	12 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ	13 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 赤ちゃんハイハイ競争 10:00~12:00 保健福祉センターだいせん 行政相談 13:00~16:00 大山公民館 心の健康相談 (3月8日(金)までに要予約) 13:30~16:00 保健福祉センターなわ	14 デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	15 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター どんぐりひろば 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん	16 ちいさなおはなし会 11:00~11:45 大山公民館 ゆらゆら モビールづくり 13:30~15:30 大山分館
17 大山町人権講演会 「人権の舟」 10:30~12:30 保健福祉センターなわ	18 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター 子育て講座 10:00~11:30 保健福祉センターだいせん	19 おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ	20 春分の日	21 ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	22 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターなわ 夕陽の丘神田竣工式 13:30~	23
24 こころの健康フェア 12:30~17:00 保健福祉センターなわ	25 人権相談 13:30~16:00 中山支所 農業委員相談 13:30~15:00 大山支所 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	26 乳児栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	27 法律相談 9:30~11:30 福祉センターなかやま	28 デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ	29 すくすく広場 10:00~11:30 子育て支援センターなわ	30
31	4月 1	2	3	4	5	6 夕陽の丘神田リニューアル 記念オープニングイベント 9:30~ 夕陽の丘神田

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

3月1日～4月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	乳幼児健診	3月21日(木)	保健福祉センターだいせん	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください
健診	1歳6か月児・3歳児健診	3月15日(金)	保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児	個人通知します
予防接種	BCG	3月26日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3か月～6か月未満の未接種者	個人通知します

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本になります。他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	3月1日(金) 3月15日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ポールを使って音楽にあわせ体を動かします。運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	3月4日(月) 3月18日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	3月8日(金) 3月22日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
健康相談	3月8日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください	骨密度測定、骨に関する相談。医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と家族の会	3月18日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	3月25日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
赤ちゃんハイハイ競争	3月13日(水)	保健福祉センターだいせん	10:00～12:00	生後3か月～3歳未満のお子さんで、町内にお住まいの方※要申込み	部門に分かれてハイハイ、ヨチヨチ、走りっこしてもらいます。※成長に合わせて部門申込みしてください。
子育て講座	3月18日(月)	保健福祉センターなわ	10:00～11:30	どなたでも参加できます ※託児要申込み	「今が大切、子どもとのかかわり」 講師：松本寿栄子さん
育児学級	3月22日(金)	保健福祉センターなわ	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび、巣立ちの会
乳児栄養相談	3月26日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3か月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、 栄養士、保健師の相談

☆あそびにおいでよ!大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

中山みどりの森保育園 子育て支援センター TEL0858-58-6062
大山きやらぼく保育園 子育て支援センター TEL0859-53-1157
大山町ふれあい会館 子育て支援センター TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。
○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。(個別相談：申込みが必要です。)

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	3月14日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	来年度の予定表づくり
	3月28日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	4月11日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
心の健康相談	3月13日(水)	保健福祉センターだいせん	13:30～16:00 ※3月8日(金)までに予約が必要です	精神科医師が相談を受けます。よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。
こころの健康フェア	3月24日(日)	保健福祉センターなわ	12:30～16:50 ※託児は3月8日(金)までに予約が必要です	映画「ツレがうつになりまして。」の無料上映や、シンガーソングライター(現役小児科医)Dr. YUBIさんによるトーク&ライブを行います。その他、バザーやストレスチェックコーナー、パルンアートコーナーもあります。

大人の健(検)診のお知らせ

☆24年度の健(検)診は終了しました。25年度の健診につきましては、25年4月～5月にかけてご家庭に書類をお届けしますのでご確認ください。
☆特定健康診査(人間ドック)を受けられた結果「生活習慣病の予防のために生活習慣の見直しが必要」と診断された方には、個別に「ヘルスアップ健康相談(特定保健指導)」をご案内しています。健診はそれを卵受けることが目的でなく、その後の生活習慣の改善へつなげることが重要です。対象となった方は、ぜひ特定保健指導をご利用ください。



(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

5月19日(日) 実施

名和マラソン フェスタ 2013



▲昨年の様子

- 今年もハーフマラソンから
ジョギングまでの種目を設け
ています。招待選手は旭化成
陸上部の佐藤智之さんです。
みなさまのご参加をお待ちし
ています。
- ◆日時 5月19日(日) 10時30分スタート
 - ◆会場 名和総合運動公園
 - ◆種目および参加料
 - ハーフマラソン男女(高校生以上) 3,000円(ただし高校生1,500円)
 - 10km男女(高校生以上) 2,500円(ただし高校生1,500円)
 - 500円(ただし高校生1,500円)
 - 5km男女 2,500円(ただし高校生1,500円、中学生以下1,200円)
 - ◆申込方法
 - 1.7km ジョギング 1,200円
 - 1.7km ペア 2,000円(2人1組)
 - ウォーキング 8.2km・3.8km 1,200円
 - ◆申込方法
 - 大会要項の払込取扱票に必要事項を記入し、郵便局に参加料をお支払いください。要項は、町内各施設にあります。
 - ◆申込締切 3月21日(木) 当日消印有効
 - ◆大会事務局 大山町教育委員会事務局 社会教育課内 ☎0859・54・5212

平成25年度大山町 特定新規学卒者 就職促進奨励金

中学校・高等学校・専門学校などを新規に卒業される方のうち、身体障害者手帳を持ち、就職される方に、就職促進奨励金を支給します。

- ◆支給額 25,000円
- ◆手続期限 4月30日(火)
- ◆対象者
 - 次のいずれかに該当する方(保護者または世帯主が大山町内に住所がある方)
 - 身体障害者手帳・療育手帳をお持ちの方
 - 社会的事情により就職が著しく阻害されている方
- ◆申請先
 - 人権推進課または各支所総合窓口課
 - ◆必要なもの
 - 印鑑
 - 身体障害者手帳など
 - 採用通知書など
 - ◆問い合わせ先
 - 人権推進課 ☎0859・54・2286

大山チャンネル 番組放送予定

3月

1日~31日

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

●番組開始時間

番組開始時間 放送期間	6:00/12:00/15:00 /20:00/24:00	7:00/13:00/16:00 /21:00/25:00
3月 1日~3月10日	2013じげとびっく 3月号1	2013じげとびっく 2月号3
3月11日~3月20日	2013じげとびっく 3月号2	2013じげとびっく 3月号1
3月21日~3月31日	2013じげとびっく 3月号3	2013じげとびっく 3月号2

【大山賛歌体操】 [時間] 5:50/11:50/14:50/19:50
【地籍調査事業PRビデオ】 [時間] 11:30/19:30

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

◆問い合わせ先 企画情報課情報管理室 ☎0859-54-5202

【大山町議会生中継】
3月定例議会 放送予定
3/ 4(月)10:00~ 第1日
(開会、諸般の報告、議案の提案説明、補正予算は質疑から採決まで)
3/ 5(火) 9:30~ 第2日
(補正予算以外の議案の質疑、予算審査特別委員会設置・付託)
3/11(月) 9:30~ 第3日
(一般質問)
3/12(火)13:30~ 第4日
(一般質問※予備日)
3/15(金) 9:30~ 第5日
(予算審査特別委員会報告、討論・採決、閉会)
※録画放送の日程は、決まり次第文字情報画面などでお知らせします。

大山恵みの里だより vol. 61

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600



▲子どもたちからの感謝状に“にっこり”

中山小で交流給食

大山恵みの里公社は、給食の食材として町内産の野菜を学校などに配送しています。

学校給食週間の1月29日、「食」の大切さを子どもたちに知ってもらおうと、中山小学校で「交流給食」が行われ、2年1組の教室に公社が招かれました。

公社の斎藤専務は「丹精込めて野菜や果物を育てている

展示商談会に参加

2月7日、鳥取県主催の展示商談会「こらぼdeジャンプ」が鳥取市で開かれました。

大山町農商工連携等サポートセンターとサポート対象事業者が、ブルーベリーチョコやにんにく生姜ペーストなどの加工食品を出品展示しました。

展示会場では、試食提供も行い、来場したバイヤーとの意見交換や商談に、販路拡大の手ごたえを実感しました。

地域の農家の皆さん、それを給食センターに届ける人、食材をおいしく調理して下さる人がいて給食ができています。たくさんの方の心のこもった給食を食べて、勉強や運動にがんばってくださいと話しました。

子どもたちからは、生産者の皆さんにあてた感謝状が贈られました。

感謝状は、道の駅大山恵みの里で飾っています。

第23回 因伯シルバー大会 出場者募集

スポーツや文化活動を通して、県内の高齢者同士の交流の輪を広め、健康と仲間づくり、生きがいづくりを促進する因伯シルバー大会の参加者を募集します。

◆応募資格 県内の60歳以上の方。

◆競技 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、グラウンドゴルフ、囲碁、将棋

◆日時 5月中旬 ※種目によって日程が異なります。

◆会場 鳥取県東部地区を中心に開催予定

◆応募方法 所定の申込み用紙に必要事項を記入して、FAXまたは郵送でお申込みください。

◆締切 4月19日(金)

◆問い合わせ先 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

☎0857-59-6338

http://www.tottori-wel.jp

(鳥取県社会福祉協議会HP内「鳥取ことばきネット」)

鳥取特定最低賃金改定

- ①鳥取県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金
1時間**736円**(発行年月日 平成25年1月17日)
- ②鳥取県各種商品小売業最低賃金
1時間**697円**(発行予定年月日 平成25年2月7日)
〔鳥取県最低賃金〕は平成24年10月20日から1時間653円に改定)
詳しくは、鳥取労働局労働基準部賃金室
(☎0857-29-1705)へお尋ねください。

編集後記

「仮装して滑走大会」を取材しました。スキーやスノーボードを楽しむ人はもちろん、取材する側にとっても、このうえないお天気。ゲレンデから見えた日本海がきれいでした。

最近、スノーシュー(西洋カンジキ)での冬山散策も人気で、取材した日もスノーシューをザックに結わえたグループを見かけました。白銀の世界が去ってしまう前に、冬の大山をいっぱい楽しんでください。(ひろ)

私たちのまち (2月1日現在)

○人口: 17,698人(-4)
男: 8,438人(-8)
女: 9,260人(-4)
○世帯数: 5,794世帯(-3)



▲滑走大会でのひとコマです



大山町広報3月号 No.115

◆発行: 大山町役場

◆編集: 企画情報課

*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ http://www.daisen.jp/

◆印刷: 有限会社米子プリント社



PRINTED WITH
SOY INK

この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。